

土佐町脱炭素社会実現及び地域循環共生圏創造に係る計画づくり等支援業務委託
公募型プロポーザル審査結果について

1 審査

以下の日程で審査委員会を開催し、参加申込・企画提案書の提出があった2者について、プレゼンテーションと質疑応答を実施した。

- ・日時 令和4年7月21日（木）10時00分から12時15分
- ・場所 土佐町役場 本庁2階会議室

2 審査項目及び配点

(1) 基本的な考え方	10点
(2) 業務実施方針	5点
(3) 業務内容	50点
(4) 実施体制	15点
(5) スケジュール	15点
(6) 実施経費	5点

計 400点
(審査委員1名当たり100点×4名)

3 審査方法

プレゼンテーション及び質疑応答に基づいて各審査委員が審査（採点）を行った後、審査委員全員の採点を合計し、候補者と次点者を選定した。

4 審査結果

	参加者名	総得点
候補者	株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所	291点
次点者	B社	264点

第1位提案者から契約交渉を行い、失格事項が判明した場合又は辞退した場合、さらには、町との契約交渉において決裂した場合は、順次契約交渉を行う。

○候補者に対する審査委員の主な意見

- ・国等の最新の動向をよく把握しており、独自提案による踏み込んだ内容を含めて、業務方針は概ね妥当である。
- ・例示している個々の提案は魅力的だが、一方で他の自治体にも同じような内容で提案できるものでもあると考えられる。より「土佐町ならではの」独自性を求めたい。
- ・他の地域での実績もあり期待が持てる。一方で、提案の実現性、具体性には課題がある。どのような人材が配置されるかによっても、事業の実現性が左右される。
- ・提案内容はよくまとまっており評価できる。提案内容が、地域の独自性を踏まえ、しっかりと実現できれば、意義ある取組となることが期待される。